

第39回新冠町老人クラブ 連合会スポーツ大会



9月4日、町民スポーツセンターで、新冠町老人クラブ連合会（中村克夫会長）主催のスポーツ大会が開かれ107名の選手が参加しました。
選手は、新種目となったスコップとお手玉を使った「夏の雪かきリレー」など計10競技に参加し、会場は、大きな拍手とたくさん笑顔が溢れていました。

第9回 新冠ライオンズクラブ杯 サブレットロード サッカーフェスティバル



9月8日、町民グラウンドで、新冠ライオンズクラブ（谷口貞保会長）主催による、少年サッカー大会が開かれ、日高管内の少年団23チームが参加しました。
新冠町からは3チームが出場し、「選抜の部」・「2年生以下の部」の2部門で優勝しました。
地元大会での優勝に選手や関係者は大喜びでした。

節婦金刀比羅神社 完成式典



9月9日、節婦金刀比羅神社完成式典が開かれました。
節婦金刀比羅神社は、節婦地域の鎮守の社として親しまれてきましたが、高規格道路建設に支障がでることから、今年6月から移転改築工事を行い、このたび完成しました。
完成式典では、地域住民約100人が見守る中、新しい神社に魂入れが行われたほか、完成を祝っての餅まきなどが行われました。
節婦自治会では、この移転改築にあわせ、工事の様子や節婦地区の景色、日常風景を映像に残す事業も進めています。

新冠体験ツアー

「歩いて・見て・感じて」



9月19日、いっかつぶ観光協会（橋本正美会長）主催の、新冠体験ツアーが開かれ、札幌市内で活動する「清田Hi遊会」の会員29名が当町を訪れ、特産のアスパラの収穫体験や判官館森林公園を散策しました。
参加者には、特にデイマシオ美術館見学が好評で、絵画のスケールの大きさと大胆さに驚いていました。

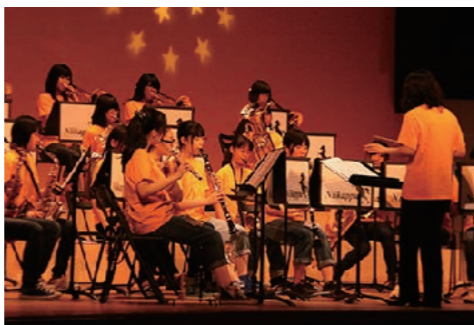
秋の福祉イベント 第8回ふれあいフェスタ2013



9月22日、社会福祉法人新冠ほくと園で、第8回ふれあいフェスタ2013が開催され、関係者も含め800名を超える参加者で賑わいました。
会場では、多くの店が出店され、新冠少年判官太鼓や施設利用者による演奏が披露されたほか、盲導犬と一緒に歩く体験コーナーなども設けられました。

新冠中学校吹奏楽部

定期演奏会



9月8日、レ・コード館町民ホールで、新冠中学校吹奏楽定期演奏会が開かれました。
演奏会では、吹奏楽コンクールで演奏した「ケルト民謡による組曲」のほか、「アリス・コレクシオン」「あまちゃんオーブニングテーマ」などを生徒のMCも交えて発表。日ごろの練習の成果を披露しました。

ま ち の 話 題

あれこれ

新規就農希望者の集い 「二度来て！観て！新冠」

9月22日、新規就農に興味のある人を集めて開かれた「一度来て！観て！新冠」に、道内外から男女8名の参加者が集まりました。
この体験会は、新冠町に移住し農業を始めた人たちを中心に組織された「一度来て！観て！新冠実行委員会」（清水秀人委員長）が企画し、ピーマンハウスの見学や、牧場見学をした後、昼食をとりながら、実行委員などと意見交換を行いました。



参加者は、「アットホームで人々も親切、景色もすばらしく、良い場所だ」と思いました。と体験会の様子を振り返りました。

スイッチマンがやって来た！ こども園食育キャラバン



9月30日、道が主催する「元気もりもり食育キャラバン」が認定こども園ドレ・ミで開かれました。
園児は、朝食をきちんと食べることに感謝することの重要性について、劇を通してわかりやすく説明を受け、これからは、「早く寝て・朝食をきちんと食べる」ことを大きな声で約束しました。

高橋喜市さん

100歳おめでとーございます



9月24日、新冠町立特別養護老人ホーム恵寿荘で、来年3月3日に100歳とされる高橋喜市さんに、内閣総理大臣から祝状と銀杯、新冠町から長寿祝金が贈呈されました。
高橋さんは、昭和21年に太陽地区に入植、大豆や小豆の畑作や酪農などを営み、新冠に移住してからは、4男1女に恵まれました。

新冠ビッグバンドジャズ フェスティバル2013



9月13日から15日の3日間、町内各地でジャズの音楽が鳴り響きました。
フェスティバルは、レ・コード館自主企画委員会（後藤正義会長）が主催、今年は演奏会前に、おうるの郷や新冠温泉などでも演奏しました。
レ・コード館で開かれた最終日のコンサートには、延べ113名の演奏者が集まり、ステージを盛り上げました。